

令和5年

2月
10日 金
18:30 開場
19:00 開演

会場

徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前 32-1

藍住町総合文化ホール 大ホール

『わろてな！狂言会』

WAROTENA! KYOGENKAI



第4回

演目

隠
柿山伏
狸



お土産付き！

kakiyamabushi

lakakuishidanauki

ハレルヤの
金長まんじゅう



出演者

鶴澤友輔（ゲスト）

河野佑紀
野村万之丞
山下浩一郎

入場料 【全席指定】

一般 2000円（当日 2500円）
高校生以下 500円（当日 1000円）
藍住町民券 1500円（前売のみ）

※町民券の取扱いはホールのみ。住所が確認できるものを持参ください。

チケットの取扱い

- 藍住町総合文化ホール
- 電子チケット



詳細はホームページをご確認ください。

【お問い合わせ】

藍住町総合文化ホール ☎ 088-637-3344

主催・藍住町教育委員会、藍住町芸術文化鑑賞事業実行委員会／助成・（公財）徳島県文化振興財団文化振興基金／特別協賛・株式会社ハレルヤ

大人も子供も一緒に笑える 家族で狂言会

狂言会
とは？

藍住町出身の狂言師、河野佑紀によるわかりやすい解説、体験付きの狂言会です。初めての方でも安心してお楽しみいただけます。

第4回は、山伏が人の家の柿を食べてしまう「柿山伏」と、狸を巡った主人と太郎冠者のやりとりが楽しい「隠狸」の二本立て！そして鶴澤友輔氏の演奏により徳島ならではの楽しい公演をお届けします。

演目解説

かきやまぶし

kakiyamabushi



山で喉が渴いてしまった山伏は、人の家にある柿を食べてしまします。美味しく食べていると、持ち主が帰ってきました！果たしてどうなる？

かくしだぬき

kakushidanuki



太郎冠者は主人に内緒で、狸を捕まえては市場で売り、お金を稼いでいました。今でいう副業です。太郎冠者はいつものように市場へ狸を売りに行こうとするとそこに噂を聞きつけた主人が先回りして待ち構えていました。太郎冠者はばれずに帰れるでしょうか。和泉流にしかない演目です。

出演者プロフィール



かわの ゆうき

河野佑紀

1990年生まれ。徳島県藍住町出身。九世野村万蔵に師事。東京を拠点に多くの舞台を勤めるほか、地元徳島での活動を意欲的に取り組む。劇団青年座、日本ナレーション演技研究所、狂言講師。



のむら まんのじょう

野村万之丞

1996年生まれ。九世万歳の長男。祖父の萬及び父万歳に師事。2017年、六世野村万之丞を襲名。大河ドラマ「西郷どん」明治天皇役。



やました こういちろう

山下浩一郎

1970年生まれ。香川県さぬき市出身。九世万歳に師事。東京の舞台を中心に活動。学校公演や小中高生向けワークショップなども積極的に行なう。



つるざわ ともすけ

鶴澤友輔

東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。人間国宝鶴澤友路に師事。国民文化祭・とくしま2007では瀬戸内寂聴原作の新作浄瑠璃「義経街道娘恋鏡」「モラエス恋遍路」の作曲・演奏を担当。

ご来場のお客様へお願い

- ・感染症拡大により公演が中止となる場合があります。
ご来場前に藍住町総合文化ホールのホームページをご確認ください。
 - ・発熱等、体調に異常がある方はご来場をお控えください。
 - ・入場時に検温を行います。(発熱や健康状態により入場をお断りする場合があります。)
 - ・マスクの着用、手指の消毒、こまめな手洗い、咳エチケットにご協力ください。
 - ・ソーシャルディスタンス(最低1m)を保ち、会話は控えめに、大声を出さないでください。
 - ・ご来場者の中から新型コロナウイルス感染者が確認された場合には、チケット購入者様の連絡先を保健所等の公的機関へ提供することがあります。